

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016~2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016~2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2945号 (2017年5月17日発行)

## 今週のプログラム

「青少年奉仕月間に因んで」丸山泰典RAC委員長

## 前回例会報告(5月10日)

点鐘:島田 洋二郎会長

国歌君が代斉唱 ロータリーソング:奉仕の理想

四つのテスト唱和 ビジターなし

## 会長挨拶



5月になりました。新暦での2017年の八十八夜は5月の2日、立夏は5月5日の子供の日ということで、暦上ではすでに夏が立つということになります。あちらこちらの田んぼでは田植えの準備も始まりました。天候に恵まれた5月のゴールデンウィーク、民放

のテレビでも紹介されたことも有り、銚子は例年より人出が多かったようですが、皆さんはどのように過ごされたでしょうか。自分は3日に職人さんと潮来の鰐川へラブナ釣りに行ったのが唯一の休みでした。さて、今月の月間は「青少年奉仕月間」となります。2010年に4大奉仕から5大奉仕となり、社会奉仕の中の新世代奉仕が青少年奉仕と名前が変わりました。4月のクラブでの卓話で、19日には元青少年交換留学生のセラ・ホームズさん、翌週が、アクトの木村会長でしたので青少年奉仕月間の前倒しのような月だったと思います。ご存知の通り、ロータリーの青少年奉仕プロジェクトには《インターアクトクラブ・IAC=Interact Club》、《ロータリーアクトクラブ・RAC=Rotaract Club》、《青少年交換留学生=Rotary Youth Exchange》、《青少年指導者養成プログラム・RYLA=Rotary Youth Leadership Awards》となっていますが、地区では昨年度より学友会委員会が加わっています。新しい会員も増えましたので元からの4つのプロジェクトについて簡単に説明をしようと思います。

まず、インターアクトですがロータリークラブによって

提唱された12才から18才までの青少年(以前は14才から18才)、または高校生のためのクラブとなっていますが、日本では主に高等学校及びその附属中学のクラブ活動及びサークルとして活動をしています。日本で最初のクラブは宮城県の仙台育英学園高等学校で1963年に設立されました。2790地区では現在14クラブ登録されていますが活動しているのは13クラブです。そのうち公立が5校、千葉商、大原、茂原樟陽、館山、安房拓心です。他は私立で、成田、木更津総合、千葉経済、愛国大学大学付属四街道、千葉黎明八千代、文理開成鴨川、聖徳大学付属女子、東海大望洋、市原中央となっています。次にロータリーアクトは18才から30才までの青少年及び大学生のクラブです。「奉仕を通じての親睦」が標語となっており、日本では1968年、埼玉県国際商科大学ロータリーアクトクラブができ、現在は川越ロータリーアクトクラブとなっています。2790地区では先月もお話しましたが登録クラブは9クラブ、活動しているのは習志野中央・茂原・市原中央・館山、そして千葉科学大学ロータリーアクトクラブとなります。青少年交換プログラムですが、これは長期と短期があります。長期は1年間(7月下旬から翌年の6月下旬)で、RIが認定した国がそれに当たりますが、日本の相手国としてはおもにアメリカ・カナダ・ニュージーランド・フランス・メキシコなどです。短期もRIが認定した国に限られますが、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、そしてヨーロッパ諸国が多いようで、期間は7月下旬から8月下旬の約1か月です。青少年交換留学生の対象年齢は、海外へ出発するときの年齢が15才以上18才未満となっています。銚子ロータリークラブでは60周年の式典にも出席していましたが、一昨年度、県立銚子の飯田佳奈さん(高瀬さんがカウンセラーとして大変骨を折られました)がカナダのアンドリュー・スコット・デイビー君との交換留学として1年間カナダへ行っていました。留学生の自己負担としては往復の渡航費・保険代・と定



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

められた限度内での所持金で、学費、生活費とお小遣い(2790 地区では月 70ドル程度)はロータリーの負担となります。最後にRYLA=青少年指導者養成プログラムは14才から30才までを対象としたプログラムですが、2790 地区では高校生から30才までを対象としています。自己開発、指導力、資質を高める目的で研修会、講演会、そしてキャンプなどを実施しています。最近の2790 地区では「ウォークラリー」が一泊で行われることが常となっていますが、5~6年前には芝の増上寺で開催されたこともあります。前回の例会ではアクトの木村会長が今年のRYLAのお話をしました。皆さんにはそれぞれのプログラムの目的とか内容については手続要覧やネットで調べてみてください。

さて、このあとの卓話は「地区研修・協議会へ参加して」となります。前回の例会では、次年度のRI会長・イアン・HS・ライズリー会長の方針についてお話をしました。その中で、日本のロータリーは二つに割れているということをお話しましたが、次年度の2790地区、柏ロータリークラブの寺嶋哲生ガバナーエレクトは、活動方針を《理念と実践~Think Next》として「理念と実践は二者択一ではなく共存できるものです。理念の選択は実践を否定せず、実践は理念を否定しない。高潔な職業倫理を抱きつつ、具体的な奉仕を实践する」と言われています。当日参加された方はどのように感じられか、このあとの高瀬会員、宮内秀章会員のお話を楽しみに待ちながら会長挨拶とさせていただきます。

### 第11回定例理事会報告

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1) 5月6月7月プログラムの件        | …承認             |
| 2) 親睦旅行の件               | …承認             |
| 3) 出前教室の件               | …継続審議           |
| 4) 次年度クラブ協議会の件          | …承認             |
| 5) 新旧クラブ協議会の件           | …承認             |
| 6/14(水)夜間移動例会 太陽の里      |                 |
| 6) 2017-18年度決議審議会の件     | …承認             |
| 7) 東RC創立45周年記念例会・合同例会の件 | …承認             |
| 8) 千葉科学大学留学生交流会の件       | …承認             |
| 9) クールビズの件              | …承認 6月~9月例年通り実施 |

### 幹事報告【週報拜受】鹿島臨海RC、館山RC

- 地区大会記録DVD拝受
- アトランタ国際大会フジマキネクタイご案内
- 青少年奉仕月間リソースのご案内
- 財団室 NEWS 2017年5月号
- バギオだより第60号
- 財団100周年記念シンポジウム収録DVD送付
- RLIファシリテーター養成講座のご案内
- フェアウェルパーティーのご案内  
…ガバナー事務所
- クラブ会長に就任する前に行うべき3つのステップ
- 2017-18年度会員増強寄付目標の入力をお願い  
…ガバナーエレクト事務所
- 留学生交流会開催のご案内・分担金をお願い  
…千葉科学大学RAC
- 坂本尚史元会員より近況報告

### 【例会変更】

- 成田空港南 RC  
5月4日(木)休会(みどりの日)  
25日(木)夜間例会 点鐘18時30分富士屋旭 RC  
5月5日(金)定款第8条第1節Cにより休会  
12日(金)→10日(水)~11日(木)親睦旅行振替  
26日(金)夜間例会 点鐘6時30分  
八日市場 RC  
5月2日(火)定款第8条第1節Cにより休会  
23日(火)柿岡屋 点鐘18時30分  
家庭集会の為  
30日(火)定款第8条第1節Cにより休会

### 会員の記念日

- ☆結婚記念日 木曾 功会員(5月3日)  
伊藤 浩一会員(5月7日)  
富永 泰夏会員(5月9日)  
☆創業記念日 杉山 俊明会員(5月1日)  
兒玉 英子会員(5月2日)  
石毛 充会員(5月6日)

### ニコニコBOX なし

### 卓話

#### 「地区研修・協議会に参加して」 宮内 秀章会員



今日は4月22日、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張で行われました地区協議会に参加してということでお話させていただきます。私は、今回2年ぶりの参加となりました。当日のスケジュールは、10時に点鐘、ホストクラブ袖ヶ浦ロータリークラブ徳本会長の歓迎の言葉から始まり、12時の点鐘で本会議終了、13時10分より部会別協議会が行なわれました。その午前の部の本会議についてお話しさせていただきます。当日会場についてから点鐘までの間、会場でいただいた資料を読んでいた際2017-2018国際ロータリー イアン H.S.ライズリー会長のメッセージに目が留まりました。もし私がこの質問をされたら何て答えるだろうか？いろいろと自問自答していました。ライズリー会長のメッセージを抜粋して少し読ませていただきます。「数年前、知り合った人からある質問をされました。「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーがあまりにも大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。そして、最後にこのようにまとめてありました。2017-2018年度は「ロータリーは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリーは変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通して人々の人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、僅かの人生をより良くしているのだと知っています。

ロータリーの入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を持つことができるからです。この充実感は、毎週、毎年「変化をもたらす」ロータリーから湧き出てくるものなのです。」と書かれています。このメッセージを読んで、国際ロータリー会長の言葉にありながら非常に身近な存在に感じました。開会の時間となり、寺嶋ガバナーエレクトの点鐘、そして青木ガバナーの挨拶、続いて関口徳雄次年度地区研修リーダーのお話でした。関口研修リーダーは、私が幹事を務めさせていただいた年のガバナーであり、分区で一緒に食事をさせていただいた時、大変ユーモア溢れる方だというイメージが強かったので、非常に興味深く話しを聞かせて頂きました。内容は、理念は理念として大事にしなければならないが、より効果的な実践活動を優先する必要がある、このような改革なしには日本のロータリーは世界のロータリー運動から孤立してしまうと言っておられました。まさに今の時代背景や環境を考えると日本のロータリーも変わっていかねばならないことが差し迫っているのかな、と感じました。

続いていよいよ寺嶋ガバナーエレクトより2017-2018年度の地区方針が発表されました。テーマは「理念と実践～Think Next」であります。方針の内容は、2016年の規定審議会による改変は、ロータリーの活動における方法論としての柔軟性を認めてはいるものの、ロータリーの目的(綱領)や中核的な価値観は不変であり、職業倫理を中心に奉仕の理念を掲げるロータリーの本質は全く変わっていないものと考えます。その理念を啓蒙し、理念を共有する会員の輪を拡大する為の手段として、身体的奉仕や金銭奉仕の実践が求められるものと思います。RIが実践的奉仕活動を求めるならば、その実践を高潔足らしめる理念の再考は不可欠である。社会情勢の変化に適合し更なる深化を期待して、次代の対応を考える。そんな思いから「理念と実践～Think Next～」を行動指針と致しますということでした。寺嶋ガバナーエレクトは、50代ということもあり活発的で力強さを感じるお話しを聞くことができました。

このあと地区研修・協議会の表彰に移ったわけですが、銚子クラブより前年度国際奉仕委員長の水毛充会員が個人表彰を受賞いたしました。受賞内容は、フィリピンダバオ盲学校支援プロジェクト、未来の夢計画を通してサウスダバオロータリークラブと友好クラブ締結を取り交わし、盲学校の子供達の輝かしい未来と、友好クラブの発展に貢献したということです。私も同じクラブの1人として、またダバオ盲学校の支援も少しは一緒に携わったということで大変うれしかったです。つづいて本会議は、ガバナー・ミニの挨拶から次年度地区大会のPR等々進められ12時に終了いたしました。今回の地区協議会に参加して、会員増強の大切さや、ロータリーとして不変的なもの、またその時代によって柔軟に対応していかなければならないことがある、そしてそのことを真剣に考えなければいけない時を迎えていることを実感しました。以上で私の話を終わりにします、ありがとうございました。

## 「2017-2018年度に向けての地区研修・協議会に参加して」

高瀬 幸雄会員



平成29年4月22日(土)、国際ロータリー 第2790地区の2017-2018年度に向けての地区研修・協議会に参加してまいりました。場所は千葉アパホテル&リゾート東京ベイ幕張で10時点鐘から終了は16時でした。

2017-2018年度のRI会長はオーストラリア人で名前がイアン H.S.ライズリーでテーマは「変化をもたらす」です。私の発表は午後の奉仕プロジェクト部会に参加した事柄について発表させていただきます。最初に興味のある話をされたのは、2017-2018年度奉仕プロジェクト委員会の統括委員長の石井弘さん(松戸西 RC)でした。石井さんは私から見て、ポジティブを絵にかいたような人物で次のような話をされました。

2790地区は83クラブを有する地区です。この地区全体で働きかけを行い、ここからRI理事を出したい、そしてこの地区で国際大会を開催しロータリーオリンピックと銘打ち東京ディズニーランドで行いたい。そして各国の参加者の宿泊設備は、1ロータリークラブで100名の受け入れをお願いすることとしたい。特に銚子は二つのロータリークラブがあり、風光明媚で温泉有り、美味しいお魚があり、海外に方に満足頂けることが間違いないと思います。銚子以外の地区においても豊富な食文化、観光地を有しているのが2790地区です。2017-2018年度でガバナー訪問時には、寺嶋ガバナーの背中を押し、国際大会開催をお願いして下さいとのことでした。

又、2790地区は3年先までガバナーが決まっており、このことは2790地区だけのようです。**2018-2019年度は橋岡 久太郎さん**能楽師で1958年(昭和33年)9月東京赤坂の生れで、シテ方観世流 九世 橋岡久太郎を襲名。**2019-2020年度は諸岡 靖彦さん**創業115年のようかん米屋の第四代目経営者で1947年(昭和22年)10月生まれ成田市出身。

石井さんが理事輩出にこだわっているのは、理事が居ることによりRIからの情報が直接得られそれにより、RIの動きや考え方が正確に把握することができるのとことでした。そして石井さんは、次年度の奉仕委員長に対し、各クラブは卓話を依頼してください、その卓話からそれぞれのロータリアンが考え、行動の指針にして頂きたいとのこと。そして次年度の奉仕プロジェクトのスローガンはそして次年度の奉仕プロジェクトのスローガンは「夢を語り、夢を実現させるために一歩踏み出そう！一歩踏み出すと、クラブに感動と活力が湧き！クラブに変化をもたらします！」と話を閉めました。次は各奉仕委員長からの報告です

1. 職業奉仕委員会 委員長 中村 俊人さん(柏東 RC) 中村さんは職業奉仕は十人十色の考えがあることから、スローガンを「職業奉仕をもっとやさしく身近に考えてみませんか！」で表現しました。そして、職業奉仕を難しくしないで、一歩踏み出してそして行動しましょうと訴えました。そして、寒村に長年にわたり食料の移動販売を行ってきた食品オーナーで70歳を過ぎた夫婦の話をされ



ました。職業奉仕にはこのような具体例を示し、人に説明することが多いわけですが、物語は次の通りです。青森の過疎地で冬は大変寒い集落の話です。車が無いと生きていけないその集落に、70 過ぎのオーナーが朝早から往復 3 時間をかけ食料品を仕入れに行き、その足で集落に向かいその食料品を毎日販売に行く話です。この夫婦は、自身の仕事によって何が出来るかを日々考えて過ごしているとのこと。この話だけでは職業奉仕について深く理解することは難しいかもしれませんが、私としてはロータリアンの日々の活動は全て職業奉仕の道に続いているのだと確信しました。

最後に総評でお二人が話をされました。最初が白鳥正孝さん(市原 RC)・先ず、ロータリアンとしてどうあるべきかを話されました。ここにお集まりの皆様は実践活動を行う要の人であり、それを自覚していただきたい。ロータリーは思想、哲学、理念を学ぶ場であり、それらを体験できる場所でもあります。仕事は一生懸命やり、そしてその中から人に役立つことをすることが大事でそれが人として徳を積むことになり、その結果何らかの奉仕の形が見えてきます。特にロータリーの友は情報満載の月刊誌であり大いに活用してもらいたい。

・奉仕活動については個人により濃淡があるが、例えば出前教室は職業奉仕としてとらえることが出来るし、社会奉仕は継続事業が多く、しかもにかよった事業多いので、真似をしないことが大切。又、国際奉仕は国により貧富の差が大きく、体験することでロータリアンの教養などが高められるが国により風俗、習慣が違うことに気をつけ、3~4 年ごとに見直すことが大事。

・ロータリアンとして今後の活動は世間の評判も大事ですが、複数のクラブと協力し、対外的にアピールすることも検討しては如何でしょうか。又、賛助金や協賛金を当てにすることなく、ロータリアン自身が汗をかくことが大事で、例えばロータリアン一人一人が植樹することを継続していく活動を行って欲しいとのこと。

二人目は櫻木 英一郎さん(千葉 RC)先ず、ロータリーの樹についての歴史について話をされました。この樹は 2008 年の国際協議会で発表されました。国際協議会とは全世界のガバナーエレクトがガバナーになるための登竜門の一つです。ガバナーエレクトはこれ以外にも研修セミナーがあり、協議会を含めた全日程に出席しないとガバナーになれません。その席上、渡辺好政氏(2006-2008 年度 RI 理事)が職業奉仕の重要性を説明するために「ロータリーの樹」を提案された、一本の樹木の絵です。この樹の根はクラブ奉仕、幹が職業奉仕、花や、実が社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕そして、ロータリー財団であると説明した。そしてロータリーの世界の流れは、職業奉仕重要論を唱える日本の考えから離れ五大奉仕並行論に移ってきました。櫻木さんはこう言っていました。奉仕の内容に順位をつける必要があるでしょうか、全て重要なことではないでしょうかと話の後、次の話をされました。「これは五大奉仕の内の何奉仕でしょうか」と質問され次の文章を紹介されました。ロータリアンでもあるオーストラリアの大工さんが自分の有給休暇を使ってパプニューギニアに行き、倒れ掛かった病院を無料奉仕で立派に立て直したんです。ヤシの木陰の病

院ですから、大した作業ではなかったかもしれませんが、立派に立て直りました。出典:「ロータリーの森を歩く」佐古亮尊(大村北 RC)2005 年そして、職業奉仕はロータリーの金看板と言いますが、果たしてどうでしょうかと発言され次の定款を紹介されました。C-1・職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。

・事業を成功させて、適正な報酬や利益を受けるべきであるが(略)自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。・(略)・・・顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。・また、商業、工業、専門職業、公共事業及び個人事業の能率化を図り、道徳的水準をさらに高める。・会員になるには、特別の地位や肩書が必要なのではなく、まず、自分の職業に対する不断の努力と自分の職業の尊さを確信する人であり、・・・(略)・・・一つの職業で一人か二人しか入会を認められず、・・・(略)・・・これは出来るだけ広い範囲で会員を集め、片寄った方向に進まないように配慮されているからです。この文章はライオンズクラブの定款の抜粋です。

最後になりますが、奉仕の考え方が国際ロータリーより示されました。日本のロータリーの職業奉仕の位置づけも変える必要が生じると思いますが、いずれにしても、ロータリーの創始者、ポールハリスの人道の精神を重んじて進んでいくことにより、より良い奉仕活動が生まれると思いました。私にとっては今回の研修・協議会の参加は、色々考えさせられる一日になりました。以上で報告を終わります。

#### 委員会報告 宮内龍雄クラブ情報委員長

ロータリーの友 5 月号 今月は青少年奉仕月間です。横読みの 7 ページから 18 ページに渡り、各地区の RYLA についての取り組みや、催しが特集されております。また 12 ページからはインターアクターについての記事も同時に掲載されています。他にも沢山、興味深い記事がありますが、縦読み 4 ページから 2016 年第 2800 地区クラブ奉仕セミナーの基調講演の「上杉鷹山の教え 九里学園高等学校教諭 遠藤 英先生著」の内容がとても素晴らしいです。16 歳で米沢藩の藩主になった鷹山公が、どの様に藩の改革を進めたかについて解かりやすく説明してあります。もし鷹山公が現代にいたら是非、RI 会長に推薦したいものです。

#### 【出席報告】 会員総数 41 名 出席計算 39 名

出席: 29 名 欠席: 10 名 出席率 74.36%  
欠席: 青野君・伊東君・木曾君・越川君・丸山君

大里君・杉山君・富永君・寺内君・高橋宏明君

#### 【M U】 5/11RAC 例会 石毛君・丸山君

#### 【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 2,000	計 ¥ 444,000
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 47,276
米山 BOX	¥ 3,340	計 ¥ 49,211
希望の風	¥ 28,000	計 ¥ 295,400

次週のプログラム (5月24日)

「米山奨学生を終えるにあたり」

2016 学年度米山奨学生 金 秀斌様

お弁当: 辰巳家 (にぎり)